

会津西デイサービスセンターの紹介

会津西デイサービスセンターでは、利用者様が可能な限りご自宅で、自分らしい日常生活が続けられるよう支援しております。特に「認知症ケア」と「認知予防ケア」の取り組みに力を入れており、ひとりひとりの利用者様の状態に応じたプログラムを作成し、脳への刺激や活性化を図ることで認知症の進行予防に努めています。

ご利用を希望される方は、見学も随時行っておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

脳 トレーニング

利用者様へ説明をして自分で考えながら作業することで脳の活性化を図っています。



色 パズル

▲色のマスに同じ色のパズルを置いていきます。

漢字 合わせ

▶たくさんあるひらがなが書かれているペットボトルのキャップをボードに書かれている文字と同じように置いていきます。



考えながら手足を動かすトレーニングです。歩きながら○の中に入る言葉を考えます。二つのことを同時に行うことで脳の活性化を図っていくトレーニングです。▶

脳足 トレーニング



東北楽天ゴールデンイーグルス様より車椅子をご寄贈いただきました。

東北楽天ゴールデンイーグルスの選手が本拠地でホームランを記録した試合数と同じ台数の車椅子を東北エリアの病院や福祉施設に寄贈する「イーグルスホームランチャリティー supported by SMBC日興証券」の活動で、当法人に寄贈いただくことができました。車椅子は利用者様の日常生活に大切に使用させていただきます。



医療法人明精会 理事長
羽 江 淑 江

平素より当法人の運営につきまして、ひとかたならぬ御愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年4月1日付をもちまして、小松紘理理事長

の後任として医療法人明精会理事長に就任いたしました。今後は歴代理事長が築きあげてきたものを受け継ぎながら、さらに発展させ法人の運営に努力して参りたいと存じます。

医療法人明精会は創業者であります羽金與平先生が昭和40年5月に個人立の羽金病院を開設されたことから始まり、その後「科学的かつ適正な医療を普及すること」を目的として法人化を図り、また平成10年には超高齢化社会に対処するため介護事業に参入、介護老人保健施設美野里をはじめ様々な事業を開発し地域の医療・介護・福祉分野に貢献して参りました。そのような歴史の積み重ねにおいて、医療法人明精会は令和7年4月には創立60周年を迎えることができました。これからは地域医療の充実を図るために、医療及び介護・福祉の連携を今以上に緊密にすることが重要となります。

また、明精会創業者の意思でもある基本理念「真心ある医療・介護・福祉を提供する」を実践するために、職員同志の「和」を大切にして地域住民のために貢献していくことが私の使命であると考えております。

昨今の日本は超高齢化と人口減少という課題に直面しております。労働人口の減少に伴う人手不足や、物価・人件費の高騰など、医療・介護・福祉業界を取り巻く環境は依然として厳しさを増しておりますが、職員と共に力を合わせて地域のみならず皆さんの健康を守って参る所存ですので、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



会津西病院 メンタルケア医師

高 田 圭 太 郎

今年の四月から会津西病院の精神科常勤医として勤務しております。外来や病棟の患者さんを引き継がせてもらったり、当院初診の外来や入院患者さんを担当させていただいています。月曜日と水曜日は外来、火曜日と金曜日は主に病棟業務。木曜日は大学で研究を行っています。

令和四年三月に福島県立医科大学を卒業し、二年間は寿泉堂総合病院で研修医として内科や外科等の研修を行っていました。昨年四月に福島県立医科大学の精神科に入局し、専攻医として同大学付属病院で勤務し、統合失調症やうつ病、摂食症、認知症、発達症やパーソナリティ症等の患者さんを診させていただきました。

会津に来たのは大学生以来ですが、食べ物は美味しい物ばかりで、最近いろんなお店を調べて外食しています。おすすめのお店があったら教えてください。

若輩者ではありますが日々精進し、一人一人の患者様に寄り添いながら、誠実な診療を心掛ける所存ですのでよろしくお願いいたします。



オレンジガーデニングプロジェクト（表紙の活動について）

認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花（マリーゴールド）を植え、地域で認知症の方々が安心して暮らしていけるように取り組んでいる活動です。3年目を迎えた今年も北会津地域包括支援センター、介護老人保健施設 美野里が主導して、地域の高齢者、障がい者、様々な施設、地域住民の皆様の協力のもと 6月14日（土）花壇への花植え作業を行いました。

